

日医発第 1756 号（地域）
令和 6 年 1 月 8 日

都道府県医師会 担当理事殿

公益社団法人日本医師会
常任理事 細川 秀一
(公印省略)

災害医療チームの標準的記録「J-SPEED」の更なる活用促進のための周知依頼について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

今般、厚生労働省医政局地域医療計画課より本会に対し、事務連絡「災害医療チームの標準的記録「J-SPEED」の更なる活用促進のための周知依頼について」が発出され、周知方依頼がありました。

「J-SPEED」については、令和 6 年 1 月 5 日付日医発第 1735 号(地域)「令和 6 年能登半島地震災害における日本医師会災害医療チーム (JMAT) 派遣について」において、入力をお願いをしているところです。

本事務連絡では、災害医療チームの標準的な記録として、電子災害診療記録「J-SPEED」、「電子システム J-SPEED+」(参考 1、参考 2 参照)が活用されることにより、被災傷病者への継続医療、被災地の医療ニーズの把握、保健医療調整等が円滑に行われることが重要であるという当課の考えが改めて記されており、各都道府県において、令和 6 年能登半島地震で活動する災害医療チームが「J-SPEED」をできるだけ活用するよう依頼がなされております。

具体的な記録・報告方法、活用ポイント等については、別紙「医療救護班の診療情報管理について」(令和 6 年 1 月 6 日付石川県保健医療福祉調整本部 石川県医師会)をご参照ください。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただくとともに、貴会管下関係医療機関等への周知いただき、被災地支援が円滑に実施されるよう、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

(参考 1) J-SPEED標準教育資料

<https://www.j-speed.org/>

(参考 2) J-SPEED+アプリのダウンロードサイト

<https://www.jspeedplus.net/top/>

事務連絡
令和6年1月6日

公益社団法人日本医師会 御中

厚生労働省医政局地域医療計画課

災害医療チームの標準的記録「J-SPEED」の更なる活用促進のための周知依頼
について

今般の令和6年能登半島地震における災害医療チームの標準的記録「J-SPEED」の更なる活用促進のための周知依頼について、別添のとおり各都道府県衛生主管部（局）に対し、事務連絡を発出しました。御了知の上、宜しくお願ひいたします。

照会先

厚生労働省医政局 地域医療計画課

災害等緊急時医療・周産期医療等対策室

電話：03-5253-1111（内線 4130、2558）

電話：03-3595-2185（直通）

FAX：03-3503-8562

事務連絡
令和6年1月6日

各都道府県衛生主管部（局） 御中

厚生労働省医政局地域医療計画課

災害医療チームの標準的記録「J-SPEED」の更なる活用促進のための周知依頼

今般の令和6年能登半島地震では、石川県において多数の避難者が発生しており、避難所における避難者の健康問題への効果的・効率的な対応が必要となっています。

厚生労働省では、災害医療チームの標準的な記録として、電子災害診療記録「J-SPEED」、「電子システムJ-SPEED+」（参考1、参考2参照）が活用されることにより、被災傷病者への継続医療、被災地の医療ニーズの把握、保健医療調整等が円滑に行われることが重要であると考えています。

このため、各都道府県におかれては、令和6年能登半島地震で活動する災害医療チームが「J-SPEED」をできるだけ活用するよう、本事務連絡について、DMAT・DPAT等派遣医療機関に周知いただけますようお願いいたします。

なお、本事務連絡の内容については、DMAT事務局およびDPAT事務局と調整済みであることを申し添えます。

（参考1）J-SPEED標準教育資料

<https://www.j-speed.org/>

（参考2）J-SPEED+アプリのダウンロードサイト

<https://www.jspeedplus.net/top/>

照会先

厚生労働省医政局 地域医療計画課

災害等緊急時医療・周産期医療等対策室

電話：03-5253-1111（内線 4130、2558）

電話：03-3595-2185（直通）

FAX：03-3503-8562

医療救護班の診療情報管理について

医療救護班各位

避難所等での医療救護活動においては、以下の診療情報管理手順に基づいて標準様式(災害診療記録/J-SPEED)を利用してください。

- 【記録】(医師)避難所等で診療記録様式(カルテ)は[災害診療記録2018](#)を利用
(目的)継続診療の実現

災害診療記録(A3印刷)を派遣元から持参・利用(医師が記載)

夜間保管場所は最寄り本部の指示による(以下、過去の運用事例)

- ① 最寄りの本部に持ち帰って夜間保管し引継ぎ(推奨)
- ② 避難所で保管(施錠可能な部屋等あれば選択肢)
- ③ 患者さんに手交(救護班間の引継ぎが困難に)

- 【報告】(ロジ)J-SPEED+ スマホアプリを利用してJ-SPEED診療日報を実施
(目的)診療活動の可視化による本部指揮支援
[操作手順書](#)・[操作説明動画](#)はJ-SPEED情報提供サイトで入手可能

*J-SPEED追加症候群の設定(項目は調整本部が指定)

58 未設定 59 未設定 60 未設定 (1月6日現在)

*様式・アプリ操作手順書・最新の対応指針はJ-SPEED情報提供サイトから入手

<https://www.j-speed.org/kinkyu>



- J-SPEED電子システムアクセス情報

[J-SPEED+]

スマートフォンライセンスナンバー:

240102

ウェブサイト(本部用)(災害モードのみ) ※取り扱い注意

<https://www.jspeedplus.net/ma/>

ID 2024noto PW ajp0101

活用のポイント

- 医師は災害診療記録に記載後、J-SPEEDは“当てはまるもの全て”に☑
- J-SPEED一般診療版は4つ以上☑(性別・健康事象・医療フォロー要否・災害関連性)
- 追加症候群は調整本部が設定
- 患者の同日再受診があれば二回ともカウント(必要とされた医療資源総量を集計)
- 2つの避難所を巡回診療した場合は、避難所毎にそれぞれ日報を入力作成
- 特に健康事象“掲載以外の疾病”を選択した場合は、可能な限り主病名を入力
- 可能な限り当日PM10時までに入力(22時から集計を行い関係機関に配信します)
- ロジは、安全管理の観点等から、チームのクロノロジーや写真をアプリ入力
- 全ての隊員は、自身の健康状態(支援者健康管理版J-SPEED)を一日一回、入力
- J-SPEEDの最新の情報は[J-SPEED情報提供サイト](#)で入手

J-SPEEDアプリ等に関する問い合わせ先J-SPEEDオフサイト解析支援チーム

電子メール: support@j-speed.org 電話: (全般) 080-7014-1029/ (電子アプリ操作等) 090-6032-7654